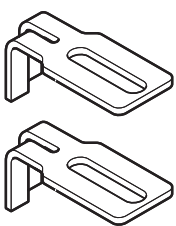
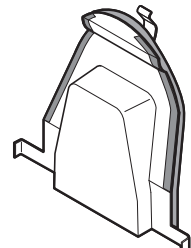



大便器背面カバー（防火区画対応）取付手順

同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

プレート	カバー	アルミガラスクロステープ
 (2個)	 (1個)	 アルミガラスクロステープ (1枚)

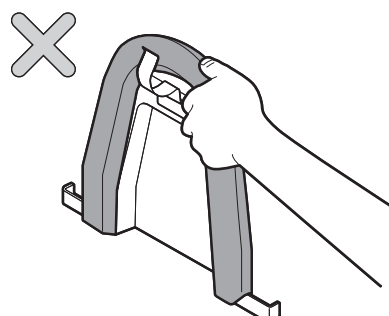
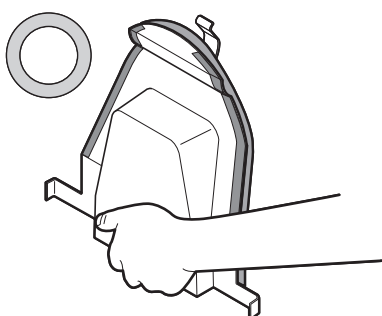
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

※本紙記載の品番は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

取付上のご注意

※ロックウールを持たないでください。

ロックウールが変形すると、便器との間にすき間が生じて、防火区画対応不備となります。

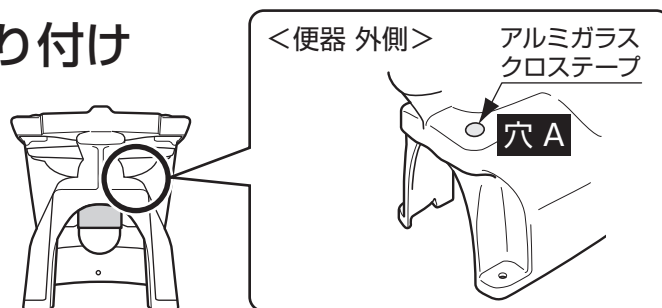


取付方法

① 便器同梱の施工説明書に従って「固定片・排水ソケット（排水アジャスター）の取り付け」作業まで行う

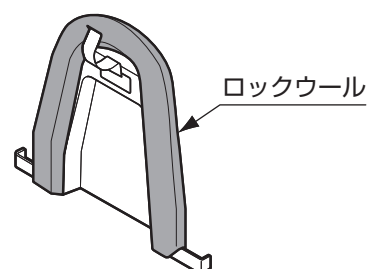
② アルミガラスクロステープの取り付け

穴A（1カ所）を外側からアルミガラスクロステープで確実にふさぐ。



③ カバーの取り付け

取り付ける前に、ロックウールが破れていないことを確認してください。破れがある場合は、市販のアルミガラスクロステープで補修してください。

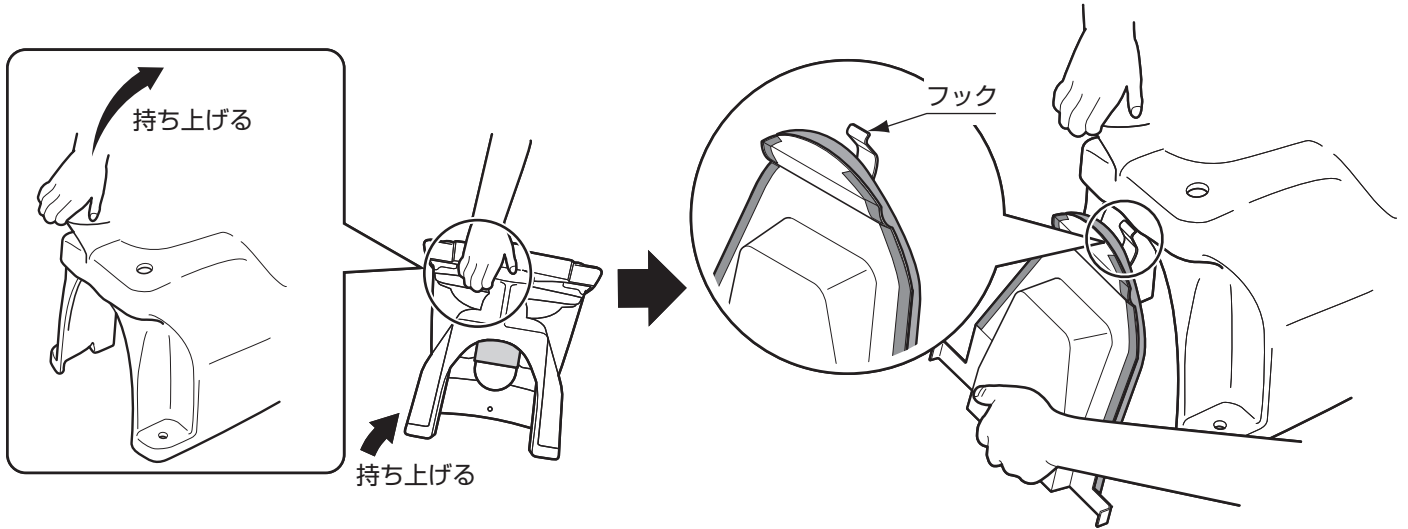


裏面につづく ➡

取付方法

③ カバーの取り付け（つづき）

① 便器を少し持ち上げながらフックを便器内側に引っ掛け、カバーを便器に押し付ける。



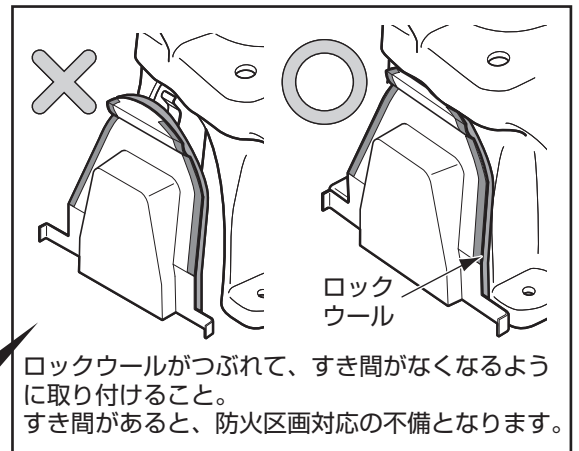
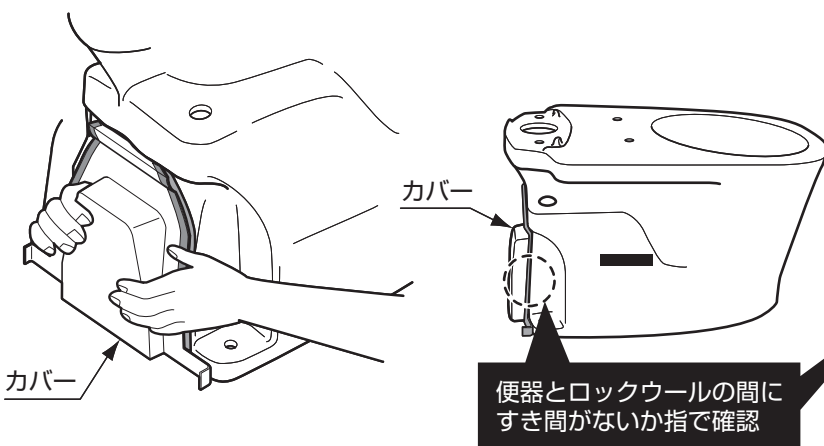
⚠注意



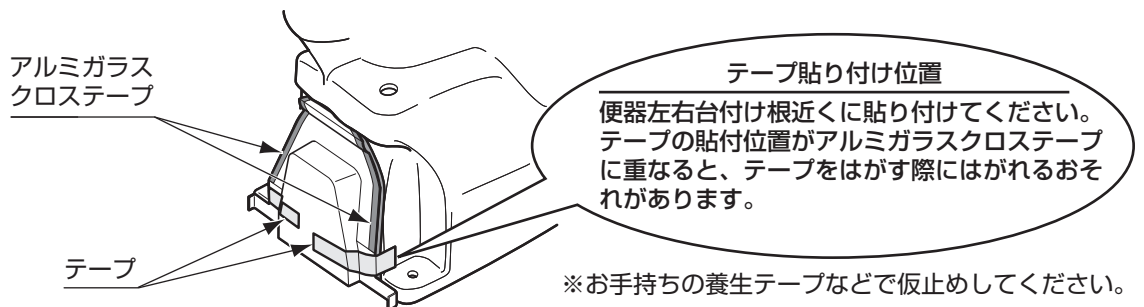
必ず実行

ロックウールがつぶれて、便器とのすき間がなくなるまで押し付ける

すき間があると、防火区画対応の不備となります。



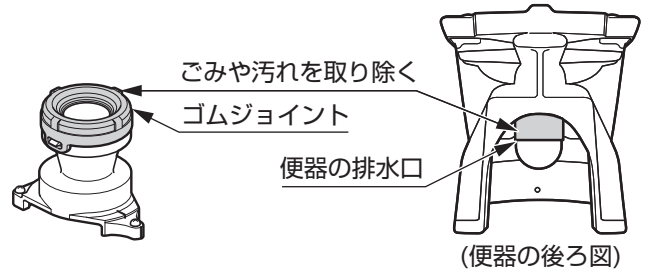
② カバーを便器に押し付けた状態でテープを仮止めする。



取付方法

4 便器の取り付け

- 1 【便器の固定に接着ブロックを使用する場合のみ】
便器同梱の施工説明書に従って「接着ブロックを固定片に差し込む」作業を行う。
- 2 便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のごみや汚れを取り除く。

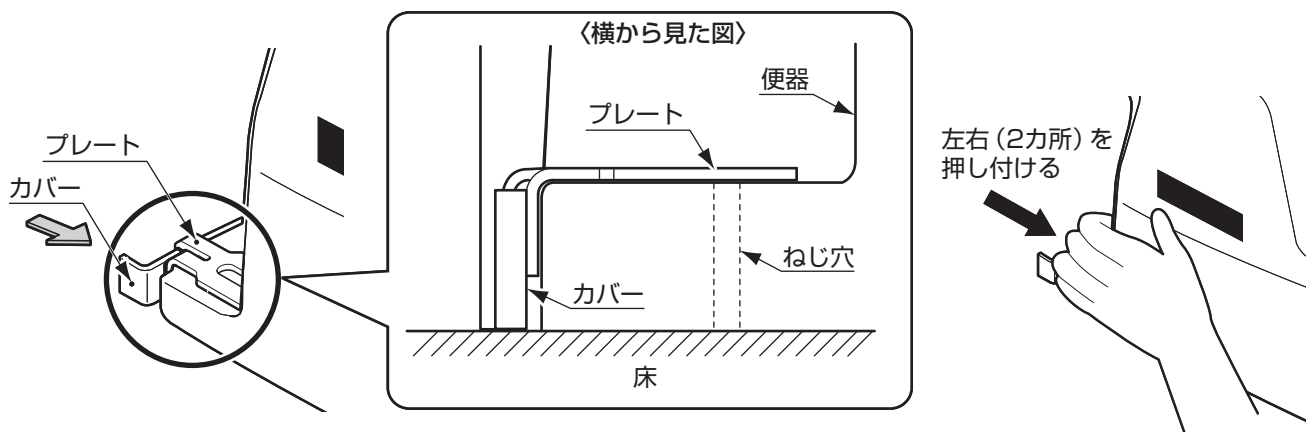


- 3 カバーを仮固定のまま、便器排水口を排水ソケットに差し込む。
※便器の持ち方は、便器同梱の施工説明書をご参照ください。
- 4 【便器の固定に接着ブロックを使用する場合のみ】
便器同梱の施工説明書に従って「クラフト紙を引き抜く」作業を行う。

- 5 便器とロックウールの間ですき間がないか指で確認する。



- 6 同梱のプレートの段ちがい脚部をカバーに挟み込み、後方からカバーを便器に押し付けるように取り付ける。



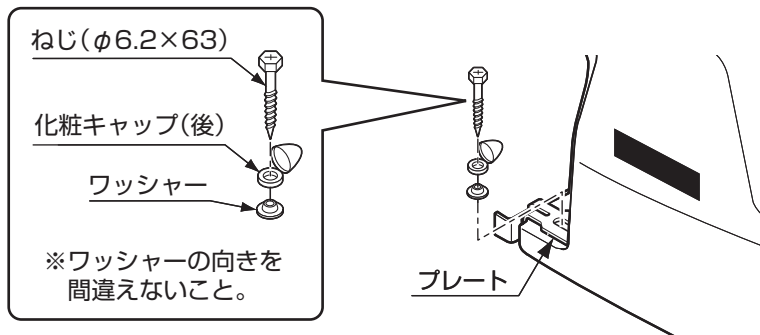
裏面につづく ➡

取付方法

4 便器の取り付け（つづき）

7 便器後側の取付穴（2カ所）をねじ、ワッシャー、化粧キャップ（後）で固定する。

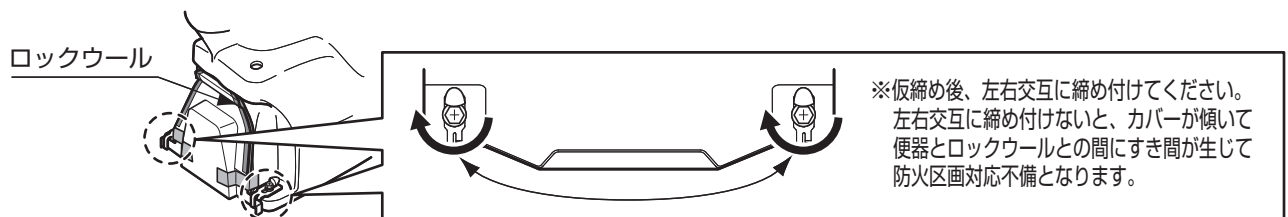
※締め過ぎて便器を割らないように注意してください。



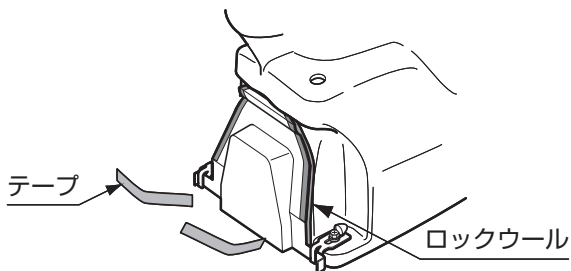
注意

必ず実行

便器後部の固定を必ず先に行う
前側の固定を先に行くと便器が後方へスライドし、ゴムジョイント部から水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



8 カバーを固定しているテープをはがす。



カバー取り付け後の確認

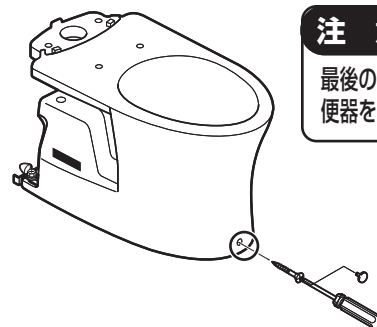
- ・ロックウールがつぶれてすき間がないことを確認する。
- ・ロックウールに破れがないか確認し、破れがある場合は市販のアルミガラスクロステープで補修してください。

※すき間や破れがあると、防火区画対応の不備となります。

9 【便器前側をねじで固定する場合のみ】
便器前側の取付穴に皿木ねじを差し込み、固定片に便器を固定し、ねじの頭に化粧キャップ（前）を差し込む。

※便器前側を固定する際は、床にけがいた便器取り付け中心線と便器前方の穴をあわせてください。

※最後の締め増しは、手締めにより行い便器を割らないように注意してください。



注意

最後の締め増しは、手締めにより行い便器を割らないように注意してください。

ポイント

床にけがいた便器取り付け中心線と便器前方の穴をあわせること！

5 便器同梱の施工説明書に従って「タンクの取り付け」以降の作業を行う

※「化粧キャップ付きねじの取り付け」作業がある場合は、当該作業も行ってください。